

# 十字路 正雀川地下道

- 南北に流れる正雀川と東西に走る(新)大阪高槻京都線。交差部は、道路の本線部分が川の下を潜(くぐ)り、自転車・歩行者は川の上を渡る構造となっています。
- 地形上の制約から生まれた、まちなかの九十九折り。坂路とフェンスとその影が、アスファルト上に幾何学模様を描きます。



# 全景



手前が十三方面、奥が高槻方面。



地下道の西側入口。



東側のとりつき部。



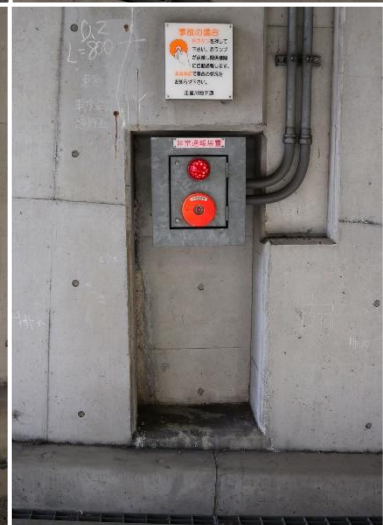
# 地下部



地下道の東側入口。



コンクリートの継ぎ目部分には漏水対策。



センサー(右)が路面冠水を感知すると、この表示板でお知らせ。



扉の向こうで排水ポンプが稼働。

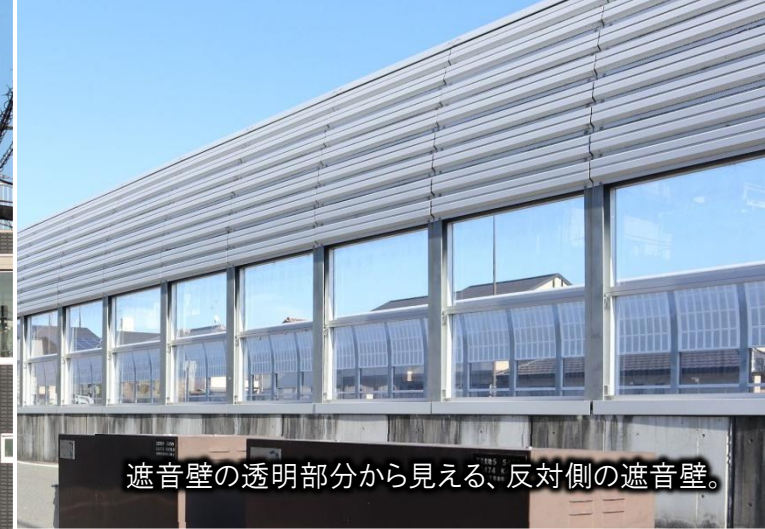




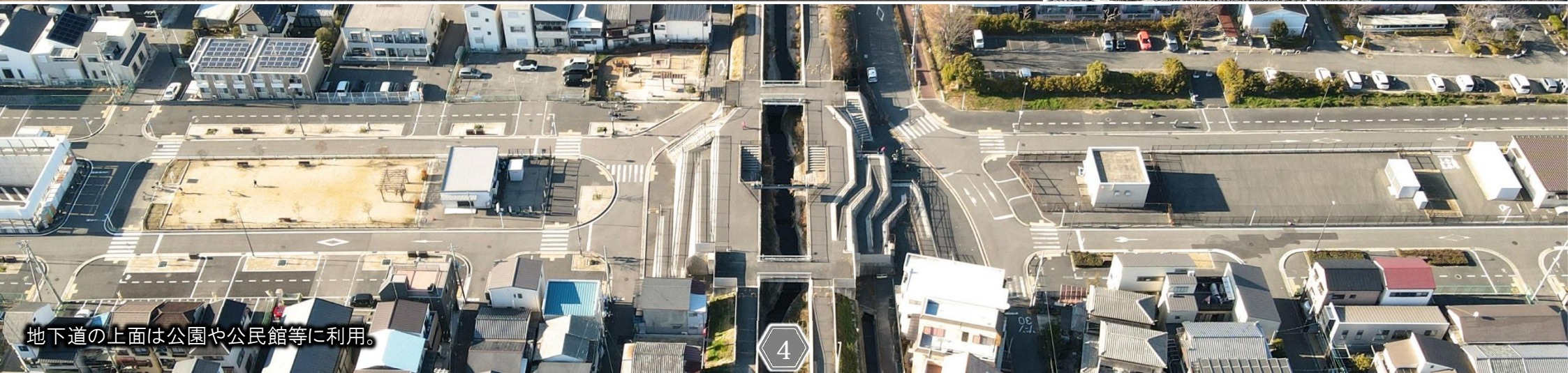
# 地上部



電柱のない、広い歩道。



遮音壁の透明部分から見える、反対側の遮音壁。



地下道の上面は公園や公民館等に利用。





正雀川の両側に、  
ジグザグの坂路とフェンスと、その影。



蛇行する低水路。



# 九十九折り



堤防上から西を遠望すると、  
阪急を越える跨線橋が建設中。



# 高槻方面

